



この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の詳細で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

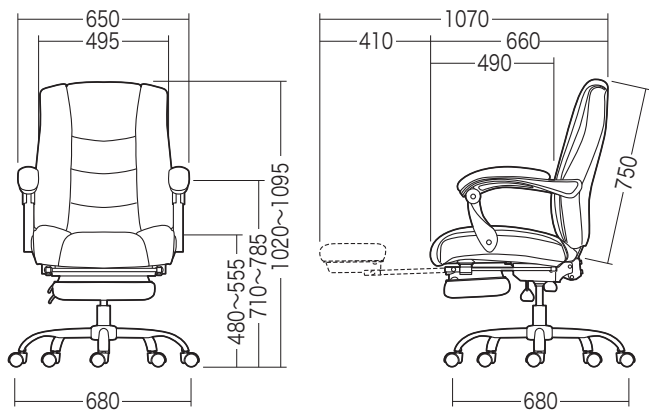
**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

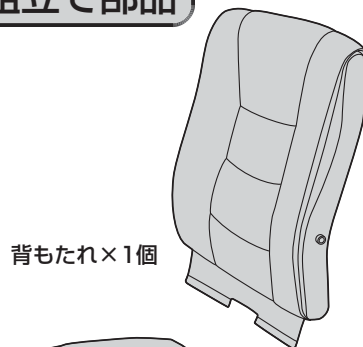
★用意していただくもの・・・

手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

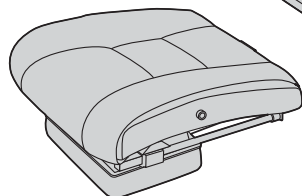
完成図



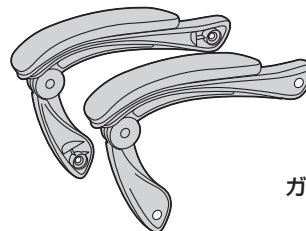
組立て部品



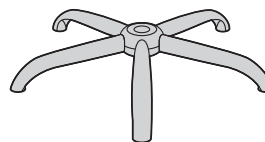
背もたれ×1個



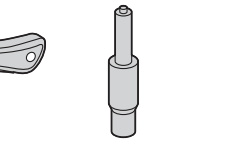
座面×1個



肘あて×左右一組



レッグフレーム×1個



ガスシリンダー×1本

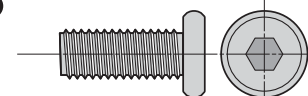


キャスター×5個



キャップ×4個

使用ボルト



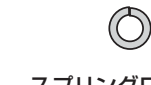
ボルトA×3本 (M8×20)



ボルトB×4本 (M8×45)



ワッシャー×3枚



スプリングワッシャー×3枚

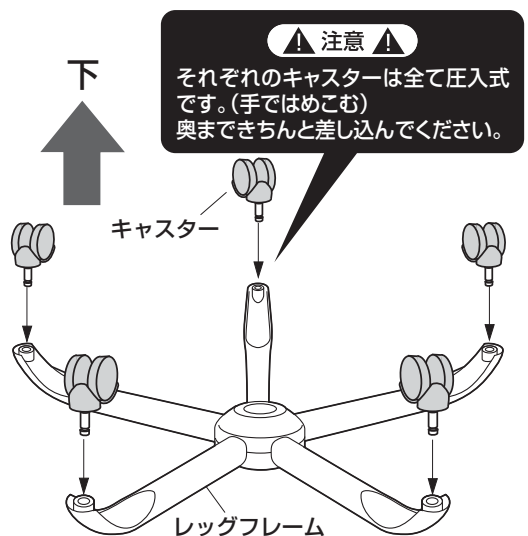


六角レンチ(大)×1本

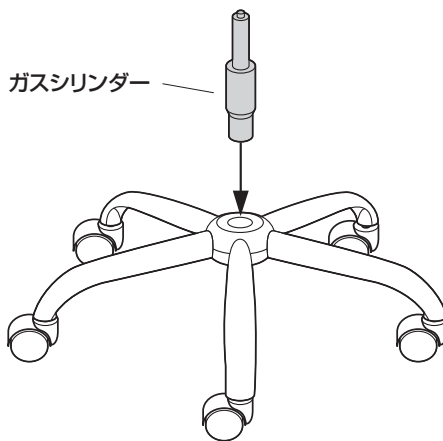


六角レンチ(小)×1本

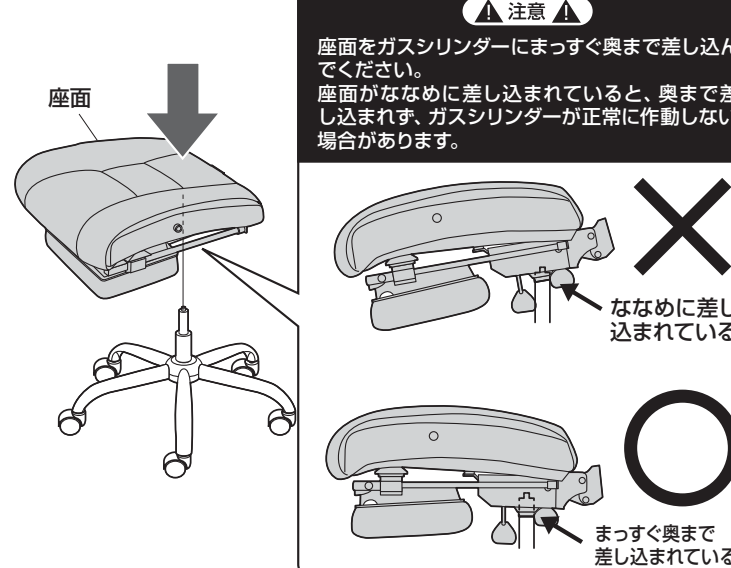
1 レッグフレームをひっくり返し、
キャスターを取付けます。



2 レッグフレームにガス
シリンダーを差し込みます。



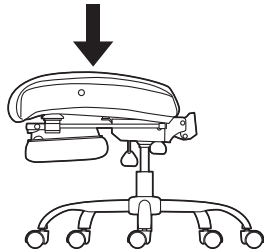
3 ガスシリンダーに座面を差し込みます。



※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

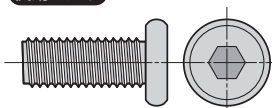
座って押し込む



4

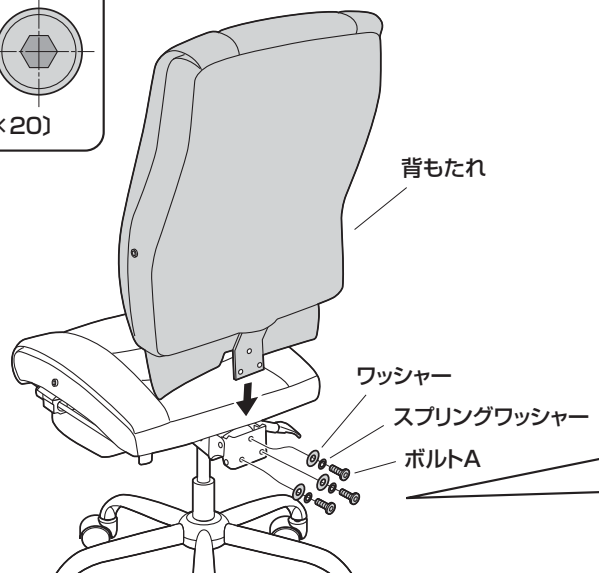
座面に背もたれを取付けます。

使用ボルト

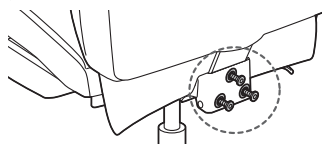


ボルトA (M8×20)

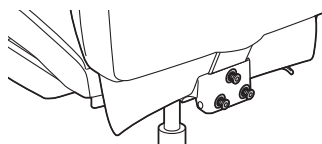
※背もたれを差し込んでからボルトAで固定します。



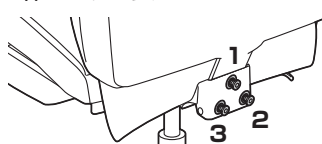
①3本のボルトをゆるく付けます。



②すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。

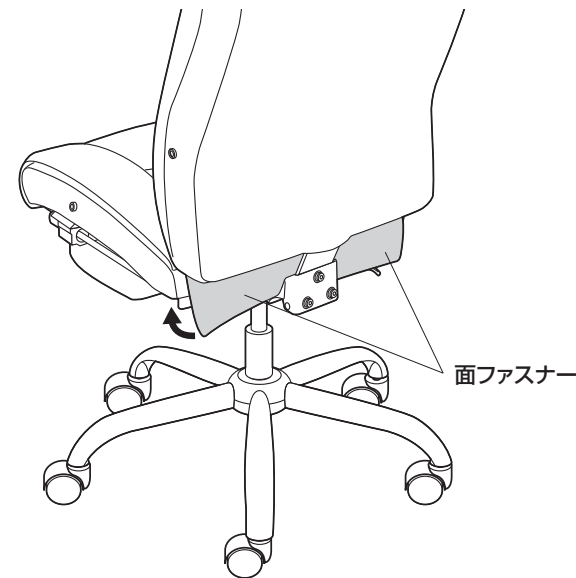


③最後に下図の1,2,3の順にきつく締めつけます。



5

背もたれの面ファスナーを座面の裏側に付けます。



6

肘あてを取付けます。

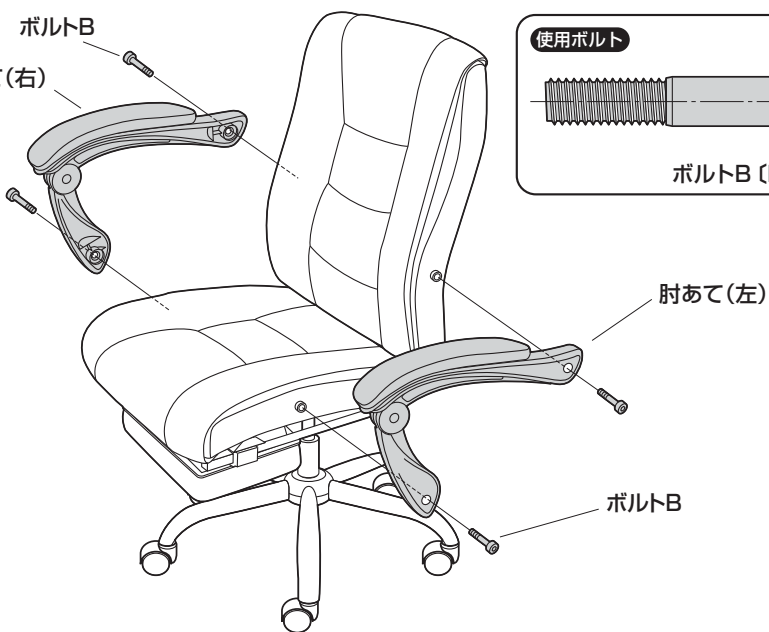
ボルトB

肘あて(右)

使用ボルト



ボルトB (M8×45)



7

肘あてにキャップを取付けて完成です。



オットマンの使用方法

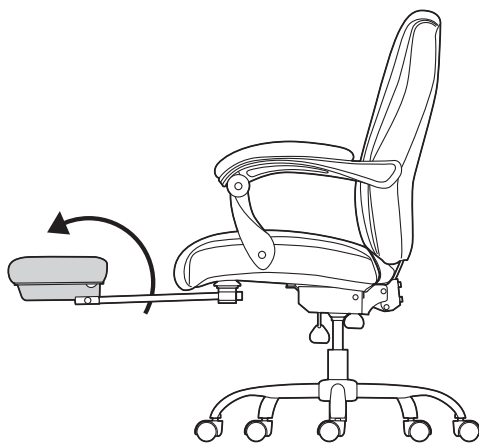
①座面の下からオットマンを引き出します。



可動部分で手や足を挟まない
ように十分ご注意ください。

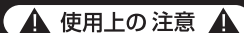


②オットマンを180°回転させます。



チェアの品質表示

外形寸法：幅680×奥行680～1070×高さ1020～1095mm（座面高さ480～555mm）
構造部材：座部/合板、スチール 背もたれ部/合板 脚部/スチール
キャスター部/ナイロン 張り材：PULレザー クッション材：ウレタンフォーム



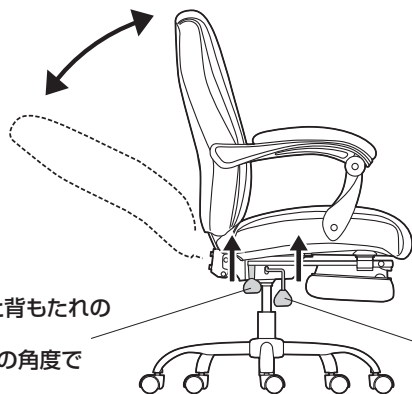
使用上の注意

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢よく座らないでください。勢よく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

各部の調節方法



レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。



後レバーを引き上げると背もたれの
角度を調節できます。
レバーをはなすと、任意の角度で
固定できます。



可動部分で手や足を挟まない
ように十分ご注意ください。

前レバーを引き上げると座面の
高さ調節ができます。

